

【活用事例】一般財団法人エン人材教育財団がチャットブックを導入

CPA1/3、成約率1.5倍に！集客からスクールの申込をたった2名で運営

SNS営業自動化の「ChatBook」を提供する株式会社チャットブック（本社：東京都港区、代表取締役：小島舞子、以下当社）は、一般財団法人エン人材教育財団様におけるChatBookの活用事例を発表いたします。

■導入の背景

エン・ジャパンの創業者であり、現エン・ジャパン会長の越智通勝氏により2011年に設立されたエン人材教育財団様は、就職を希望する方々の支援を目的として事業を展開されています。そのうち、社会課題を解決する人材を育成するのがen+Lab(以下エンラボ)です。エンラボ様は、起業を考えている方やその一歩を踏み出した方、ビジネスを通じて社会に役に立つことをしたいと考える方などを対象にしたスクールを運営しており、その集客の効果・効率向上を目指してチャットブックを導入されました。

導入に際しては、「広告や情報の提供を素早く行うこと」が重要視されていました。近年、消費者は情報を常に集めて得られるレスポンスの速さを重視しています。そのため、情報に素早くアクセスできるチャットボットは非常に有効であり、そこからCVRが伸びることが期待されました。

また、煩雑なオペレーションや管理業務を効率化し、企画や説明会などの業務へ注力できるような仕組みづくりも期待された効果の1つでした。



■導入効果

チャットを使ったMessenger広告により詳細なターゲティングが実現したことで、意欲の高い受講希望者が集まりました。年齢層に偏りがなく、無断キャンセルの数を低減することができました。

また、過去来訪者宛にメール配信した際は開封率50%ほどでしたが、説明会申込みには繋がりませんでした。しかし、ChatBookを利用しプッシュメッセージで説明会の空き情報や日程を週2回配信したところ、約10%の方が質問や説明会の申込みに繋がり、結果としてChatBookを利用することで他の媒体と比べ、約1.5倍～2倍のスクール成約率を達成しました。

事例詳細は以下よりご確認ください。

<https://chatbook.ai/jp/casestudy/case-enlab/>

■ChatBookとは

ChatBookとは、SNS広告からの流入に自動で対応することで、広告のコンバージョン率向上と営業活動の効率化を実現するチャットボットサービスです。

Facebook・Instagram広告/webサイトからメッセージのチャットボットに誘導し、顧客対応を自動化・効率化します。

資料請求・お問い合わせフォームはこちら

http://bit.ly/cb_contactpr_202005

メールでのお問い合わせをご希望の方はこちら

contact@chatbook.ai

【会社概要】

現在当社には8カ国のメンバーが所属しており、働き方、経歴など多様性に渡った個性を大事にする働き方を応援しています。メンバーの半数以上は経営経験を持ち、顧客目線で自主性とオーナーシップを尊重する文化に共感しながら働いています。

- ・会社名：株式会社チャットブック
- ・代表者：代表取締役 小島 舞子
- ・設立：2016年9月
- ・所在地：東京都港区六本木4-2-45 高會堂ビル2階
- ・ウェブサイト：<https://chatbook.ai/>

チャットブックのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23100

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社チャットブック 広報担当

contact@chatbook.ai